

千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第14号 放課後子供教室版

2018年12月12日 発行：千葉県地域学校協働活動推進委員会



「新・放課後子ども総合プラン」が策定されました



平成30年9月、文部科学省と厚生労働省は「新・放課後子ども総合プラン」を策定しました。「放課後子ども総合プラン」を引き継ぐもので、共働き家庭のさらなる増加により放課後児童クラブの追加的整備が不可欠になっていることや、放課後児童クラブと放課後子供教室の一体型実施が目標（1万箇所）に到達していないことなどを背景として定められました。

目標（2019～2023年度の5年間）

放課後児童クラブについて、2021年度末までに約25万人分を整備。その後も女性就業率の上昇を踏まえ、2023年度末までに約30万人分を整備。

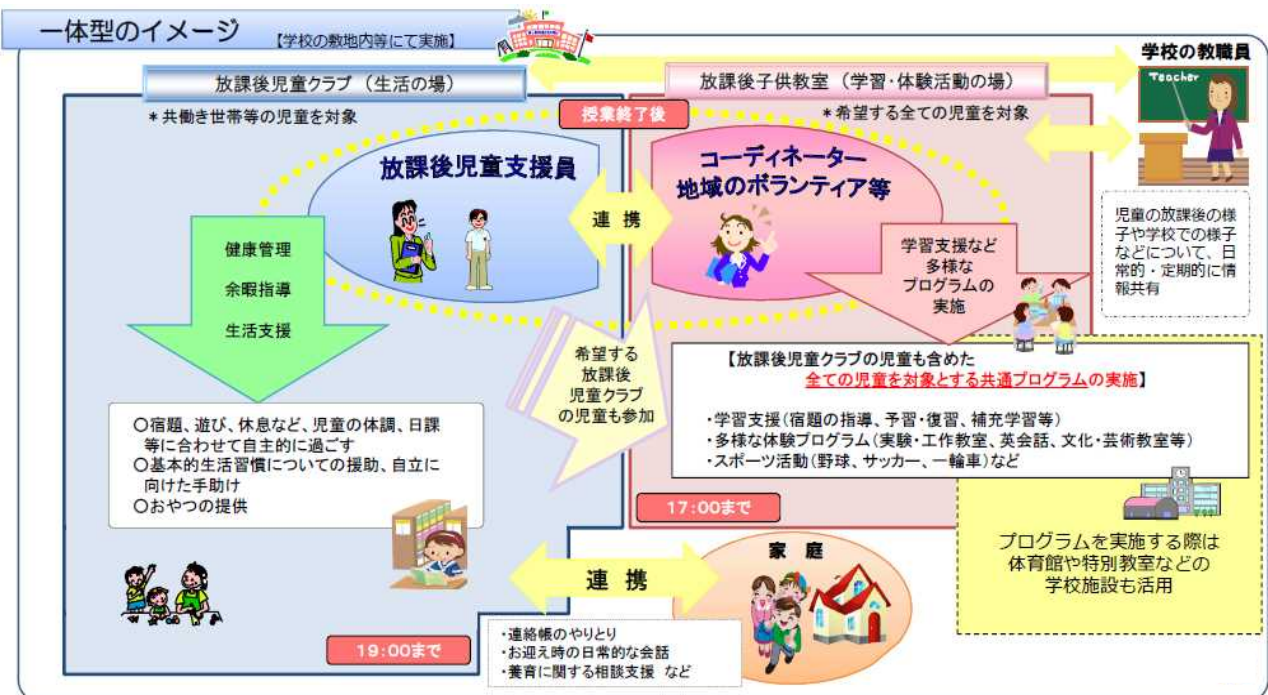
全ての小学校区で、両事業を一体的に又は連携して実施し、うち小学校内で一体型として1万箇所以上*で実施。*

全国の全ての小学校区（約2万箇所）に一体型または連携型の放課後子供教室を設置し、うち半数以上を一体型とすること。



両事業を新たに整備等する場合には、**学校施設を徹底的に活用**することとし、新たに開設する放課後児童クラブの約80%を小学校内で実施する。

子どもの主体性を尊重し、子供の健全な育成を図る放課後児童クラブの役割を徹底し、子供の自主性、社会性等のより一層の向上を図る。



御協力ください！

放課後子供教室を設置していない小学校区

設置（できるだけ**一体型**又は**連携型**）を！

一体型又は**連携型**でない放課後子供教室

一体型又は**連携型**の実施を！

ポイント 全ての児童が放課後子供教室のプログラムに参加できるように！

一体型又は**連携型**を実施している放課後子供教室

活動内容のさらなる**充実**を！

ポイント 企画段階から両事業のスタッフが**連携**する！

地域の特色・魅力ある取組の紹介

各地区で**放課後児童クラブ**と**放課後子供教室**を**一体型**又は**連携型**で運営している取組を紹介します。

八千代市 よなもと 米本小学校放課後子ども教室



米本小学校放課後子ども教室は今年度開設した一体型の教室です。15時30分になると、放課後児童クラブ指導員が、入所児童のうち放課後子ども教室にも登録している児童を、同校内の放課後子ども教室（週3日程度開催）へ引率します。教室では、ボードゲーム等の自由活動や地域ボランティア団体と連携した昔遊び等の活動を通して異年齢交流を図っています。

利用者アンケートでは、一体型により児童の交流の幅が増えたとの声が寄せられています。



マジックショーの様子
みんなで楽しい交流！

我孫子市 放課後子供教室



我孫子市では、放課後子供教室と学童保育室を一体的に運営するため、「コーディネーター」と「放課後児童支援員」を「放課後対策事業スタッフ」として一括りで任用しています。また、両事業とも一つの部署が所管しており、スタッフは同じ会議に出席し、同じ研修を受講しているので、スタッフ間の連携は、より一層深まります。

写真は共通プログラムとして実施した「カプラで遊ぼう」の様子で、両事業の子供たちが一緒になって木のブロックで遊んでいます。



載せて重ねて、みんなで一緒に作ったよ！

八街市 放課後子供教室



八街市では、「八街市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、一体型の放課後子供教室の整備を進めています。平成31年度までに半数以上の小学校で開設を目指し、28～30年度に八街東小学校、交進小学校、実住小学校で教室を開設、31年度は2教室の増設を計画しています。

いずれの教室でも1・2年生を対象とし、各小学校と連携して基礎学力の向上を見据えた学習支援型の活動を行っています。



八街東小放課後子ども教室の様子